

2022年12月6日
サイバーリーズン合同会社

サイバーセキュリティ学習者向け専用ページ 「サイバーリーズン・セキュリティ・アカデミー」を公式サイトに掲載開始

レベルに沿ってサイバーセキュリティの基礎知識を学べるコンテンツを提供することで、
サイバーセキュリティ対策の重要性に対する意識と理解の向上を支援

AI(人工知能)を活用したサイバー攻撃対策プラットフォーム「Cybereason」を国内向けに提供するサイバーリーズン合同会社(本社:東京都中央区、代表執行役員社長:山野 修、以下「サイバーリーズン」)は、サイバーセキュリティ対策の重要性に対する意識の強化とサイバーセキュリティに関する知識・理解の向上のために、サイバーセキュリティ学習者向けの専用ページ「サイバーリーズン・セキュリティ・アカデミー」を公式サイトに掲載開始しました。

世の中の急速なデジタル化の進展による働き方や生活スタイルの大きな変革に伴い、デジタル化によるサービス向上、業務効率化、働き方改革が進められています。一方で、サイバー攻撃は組織の規模や有名無名を問わずリスクが高まっています。特にサプライチェーン攻撃ではセキュリティ対策に積極的に取り組んでいる企業でさえ、間接的にセキュリティ対策が万全でない企業を経由して被害に遭うケースが起きています。このような状況を踏まえ、サイバーセキュリティ教育を通じて経営者をはじめとする企業・組織全体でのサイバーセキュリティの態勢強化、サイバーセキュリティ対策の重要性についての意識と理解の向上を目指すため、有益な情報を提供する場として、サイバーセキュリティ学習者向けの専用ページ「サイバーリーズン・セキュリティ・アカデミー」を公式サイトに掲載することとなりました。

「サイバーリーズン・セキュリティ・アカデミー」では、約3分で分かりやすく解説したサイバーセキュリティトレーニング動画、調べたい用語の解説を「頭文字」からすぐに調べることができるサイバーセキュリティ用語集、サイバーセキュリティに関する重要なキーワードをより深く理解していただくために解説したサイバーセキュリティ基礎解説など学習者がレベルに沿って学ぶことができるコンテンツを提供しています。

サイバーリーズンは、サイバーセキュリティに関する知識を学習する学びの場として、また組織・企業内でのサイバーセキュリティ教育に役立つ手段の一つとして「サイバーリーズン・セキュリティ・アカデミー」をご活用いただき、より多くの方にサイバーセキュリティ対策の重要性についての意識と理解を高めていただくことで、サイバー攻撃の脅威から解放されたお客さまが安全にDXに取り組み、日本経済のさらなる発展につながることを期待しています。

■サイバーセキュリティ学習者向け専用ページ「サイバーリーズン・セキュリティ・アカデミー」

URL: <https://www.cybereason.co.jp/academy/>

<サイバーリーズン合同会社 会社概要>

社名:サイバーリーズン合同会社

設立日:2016年3月9日

代表執行役員社長:山野修

所在地:東京都中央区京橋 1-17-10 住友商事京橋ビル 8階

事業内容:サイバー攻撃対策プラットフォーム「Cybereason」の日本市場での提供およびそれに付帯する事業

URL: <https://www.cybereason.co.jp>

<「Cybereason」の概要>

「Cybereason」は、サイバー攻撃から企業や団体のシステムを安全かつ確実に保護するサイバー攻撃対策プラットフォームで、企業・団体内の膨大なデータをあらゆる角度から深く分析する機械学習エンジンとグラフ処理システムを構築し、提供します。次世代アンチウイルス(NGAV)や、ランサムウェア対策、悪意のある PowerShell への対策、EDR 機能などを搭載するフルスタックの振る舞い検知型ソリューションである「Cybereason」は、これまでになく脅威を可視化し、複雑化する高度なサイバー攻撃を阻止する力をお客さまへ提供します。

- Cybereason および Cybereason のロゴは、Cybereason Inc.の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
 - このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。
-